

工場・事業場立入調査票の作成方法について

事業所概要について

(1) 生産品目・取扱品について

- ・ 排水量等の環境負荷の推移を把握するために、主要な製品または取扱品をリストアップし、それぞれ年間の生産量を記入してください。なお、生産量は、生産数量（〇〇個／年）または、生産高（△△百万円／年）のように年次の生産量推移が分かるようにしてください。
- ・ 使用原材料は、主要な原材料、副資材、燃料、電力等をリストアップして、それぞれ年間の使用量を記入してください。

(2) 生産工程図（フローシート）について

- ・ 主要な製品の原材料の投入から、加工、検査、製品出荷までの生産工程（フローシート）を記入例を参考に作成してください。
- ・ 水質特定施設、ばい煙発生施設（粉じん、VOC含）、騒音・振動発生施設に該当する施設がある場合、フローシート中に**太枠**で囲んで明示してください。また、排水処理施設や廃ガス処理施設がある場合も、フローシート中に記入してください。

1. 水質・土壌・地下水関係

(1) 特定施設・有害物質貯蔵指定施設について

- ・ 特定施設番号は、当該特定施設が「水質汚濁防止法施行令 別表第1」、滋賀県公害防止条例施行規則 別表第1に該当するかを確認し、「水濁法」または「県条例」欄に記入してください。また、特定施設の種類および設置基数も記入してください。
- ・ 水質有害物質（水質汚濁防止法施行令 第2条）を使用している場合は、有害物質名を「使用する水質有害物質」の欄に記入してください。

(2) 有害物質等の使用状況について

- ・ **別紙1「水質汚濁防止法・土壌汚染対策法における有害物質使用状況チェックシート」**の使用状況（現在）の欄に現在の使用の有無を記入してください。
- ・ 過去に使用していた場合は、使用期間（xx年xx月～yy年yy月）を記入してください。
- ・ 現在または過去に使用がある場合は、詳細（使用場所や使用方法等）も記入してください。
- ・ **別紙2「水質汚濁防止法の事故時の措置が必要な物質の使用状況チェックシート」**に記載の物質について使用の有無を記入してください。

(3) 有害物質使用特定施設および有害物質貯蔵指定施設の構造基準適合状況について

- ・ 施設名（種類）と構造基準（AまたはB基準）の適否、管理要領および定期点検の有無ならびに点検頻度を記入してください。
- ・ **管理要領、定期点検が有の場合は、代表的な施設の管理要領、直近の定期点検記録の写しを提出してください。**

(4) 用水量・排水量について

- ・ 記入例を参考に「用排水量マスバランスシート」を作成して、提出してください。
- ・ マスバランスシートは、用水量と排水量+蒸発量+事業所外移動(水分を含む製品、廃棄物等)は同量になりますので、記入漏れや量の過不足がないように記入してください。
- ・ 直近の排水自主検査の結果(計量証明書等)の写しを添付してください。

(5) 排水の処理方法について

- ・ 排水の処理をしている場合、処理方法(物理化学処理、凝集沈でん、凝集加圧浮上、pH調整、活性汚泥、活性炭処理等)の流れを記入または図示してください。

(6) 排水経路図について

- ・ 敷地全体の排水の流れ(雨水排水経路を含む)を図示してください。
- ・ 油漏れ事故等における緊急対応をするために、放流する河川を事前に把握して、その河川名を記入してください。

(7) 土壌汚染・地下水汚染未然防止対策について

- ・ 監視井戸(滋賀県公害防止条例 29 条の 5 に基づく井戸または自主的に掘削した井戸)の有無を記入してください。有の場合、設置場所が分かる図面を提出してください。

(8) ただし書の確認申請の有無について

- ・ 土壌汚染対策法第 3 条第 1 項ただし書および滋賀県公害防止条例第 49 条第 1 項ただし書の確認申請の有無を記入してください。

2 大気関係

(1) ばい煙発生施設について

- ・ 大気汚染防止法施行令 別表第 1、滋賀県公害防止条例施行規則 別表第 2 に基づく施設番号を「大防法」または「県条例」欄に記入し、ばい煙発生施設の種類、設置基数、規模(火格子面積、燃焼能力等)、使用する燃料(A 重油、都市ガス等)を記入してください。

(2) 揮発性有機化合物(VOC) 排出施設について

- ・ 大気汚染防止法施行令別表第 1 の 2 に基づく、施設番号、揮発性有機化合物(VOC) 排出施設の種類、設置基数、規模(送風能力等)を記入してください。

(3) 粉じん発生施設(一般、特定)について

- ・ 大気汚染防止法施行令 別表第 2 (一般粉じん発生施設)および 別表第 2 の 2 (特定粉じん発生施設)に基づく施設番号、粉じん発生施設の種類、設置基数、規模(ベルト幅、原動機の定格出力等)を記入してください。

(4) ダイオキシン類排出施設(大気・水質)について

- ・ ダイオキシン類対策特別措置法施行令別表第 1、2 に基づく番号、種類、設置基数、規模(火床面積、処理能力等)を記入してください。

(5) 排ガスの処理方法について

- ・ 排ガスの処理をしている場合、その処理方法について記入してください。

(6) 排ガス自主検査について

- ・ 直近の排ガス自主検査の結果（硫黄酸化物、ばいじん、窒素酸化物の計量証明書等）の写しを提出してください。

3 化学物質・フロン等

(1) P R T R制度対象物質の使用について

- ・ 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（P R T R法）に定める第1種指定化学物質（施行令第1条 別表第1）の使用の有無を記入してください。

(2) 第一種特定製品（業務用空調機器、冷蔵・冷凍機器）の設置台数について

- ・ フロン排出抑制法第1条の3で規定する第一種特定製品について、原動機の出力毎に設置台数を記入してください。
- ・ 第一種特定製品の簡易点検および定期点検の実施の有無を記入してください。
- ・ 直近の簡易点検および定期点検の記録の写しを提出してください。また、第一種特定製品の一覧表等があれば提出してください。

4 滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

(1) 事業者行動計画書

- ・ 年間のエネルギー（電気、重油、灯油、都市ガス、石油ガス等）使用量について記入してください。
- ・ 原油換算について、1,500kL相当の各エネルギーの使用量（目安）から原油換算エネルギー使用量を算出してください。

5 騒音・振動・悪臭関係

(1) 騒音特定施設について

- ・ 各市町の騒音の規制区域を確認して、記入してください。
- ・ 騒音規制法施行令 別表第1に基づき施設番号、騒音特定施設の種類、設置基数、規模（定格出力等）を記入してください。

(2) 振動特定施設について

- ・ 各市町の振動の規制区域を確認して、記入してください。
- ・ 振動規制法施行令別表第1に基づき施設番号、振動特定施設の種類、設置基数、規模（定格出力等）を記入してください。

(3) 悪臭物質について

- ・ 特定悪臭物質の使用状況について**別紙3**「悪臭防止法特定悪臭物質チェックシート」に使用の有無を記入してください。

(4) 騒音・振動・悪臭に関する苦情について

- ・ 過去に苦情があった場合、その内容（時期、状況、対策等）を記入してください。

6 廃棄物関係

(1) 廃棄物の発生状況について

- ・ 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出の有無を記入してください。有の場合、産業廃棄物管理票交付等状況報告書の写しを提出してください。無の場合、その理由を記載してください。

(2) 事業系一般廃棄物について

- ・ 年間に発生する事業系廃棄物（オフィスごみを含む）の量を記入してください。

7 環境管理体制

(1) 公害防止管理者等選任状況について

- ・ 特定工場における公害防止組織の整備に関する法律に基づき公害防止統括者、公害防止主任管理者、公害防止管理者(それぞれ代理者を含む)の選任が必要な場合、選任状況を記入してください。

8 環境保全に資する取組について

(1) 事業場の環境保全に資する取組について

- ・ 化学物質の排出抑制、環境汚染事故の未然防止対策等の環境保全に資する取組があれば、記入してください。また、地域の環境保全や環境向上のための取組などがあれば記入してください。